

令和4年(2022年) 6月28日(火) 13911号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: https://home.nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円

5月出荷量推定

前年比6か月連続マイナスの見込み

電線工業会

一般社団法人日本電線工業会(井上治会長)はこのほど、国内銅電線の5月推定出荷量と4月実績を発表した。推定によると、5月は43,500トン、前年同月比6.4%減となり、同比のマイナスは12月から6か月連続となる見込み。中心の建設・電販や電気機械、自動車など全7分野でダウンとなっている。4月実績は51,899トン、同3.5%

減だった。

5月推定で、建設・電販は21,200トン同6.9%減、家電など電気機械は9,600トン0.0%、自動車が5,200トン11.8%減、電力3,100トン15.2%減、その他内需3,000トン1.5%減、輸出800トン4.6%減、通信600トン10.8%減となっている。内需合計は、42,700トン6.5%減とみられている。

また、4月実績は、建設・電販が同プラスだったが、電気機械、自動車など他の分野はマイナスだった。内需全体は51,135トン2.7%減だった。4月実績などの品種別一覧は表の通り。

主要部門別出荷表(2022年4月分実績・5月分推定)

| 部 門 | 数 量 | | | | | | 金 額 | | | 光製品(数量) | | |
|---------|--------------------|-----------------|-----------------|--------------------|--------------------|-----------------|---------------------|------------------|------------------|---------------------|------------|------------|
| | 4月 (実績) (トン) | 前月 比(%) | 前年 同月比% | 5月 (推定) (トン) | 前月 比(%) | 前年 同月比% | 4月 (実績) (百万円) | 前月 比(%) | 前年 同月比% | 4月 (実績) (kmc) | 前月 比(%) | 前年 同月比% |
| 通 信 | 686 | 88.9 | 84.0 | 600 | 87.5 | 89.2 | 1,507 | 90.3 | 99.7 | 260,570 | 122.8 | 80.2 |
| 電 力 | (914) 3,525 | (54.4) 85.9 | (67.8) 94.4 | (1,300) 3,100 | (142.2) 87.9 | (86.1) 84.8 | (770) 5,361 | (54.7) 86.2 | (85.0) 110.7 | 23,174 | 124.2 | 96.7 |
| 電 気 機 械 | (213) 11,578 | (84.2) 94.5 | (97.3) 98.5 | 9,600 | 82.9 | 100.0 | (266) 19,676 | (91.1) 97.4 | (115.2) 118.1 | 【その他内需】 244,175 | 84.8 | 66.1 |
| 自 動 車 | (144) 6,791 | (94.7) 89.4 | (81.8) 85.8 | 5,200 | 76.6 | 88.2 | (656) 34,121 | (109.0) 83.4 | (96.9) 90.4 | | | |
| 建設・電販 | (79) 25,045 | (66.4) 92.6 | (82.3) 101.1 | 21,200 | 84.6 | 93.1 | (91) 42,655 | (70.0) 97.5 | (135.8) 127.5 | | | |
| その他内需 | (63) 3,510 | (118.9) 95.7 | (128.6) 97.8 | (400) 3,000 | (80.2) 85.5 | (103.4) 98.5 | (93) 8,184 | (124.0) 91.1 | (145.3) 122.4 | | | |
| 内 需 計 | (1,413) 51,135 | (62.6) 92.3 | (74.8) 97.3 | (1,700) 42,700 | (120.3) 83.5 | (89.7) 93.5 | (1,875) 111,504 | (74.8) 91.6 | (96.4) 110.5 | | | |
| 輸 出 | (5) 764 | (0.8) 45.1 | (11.9) 63.3 | (100) 800 | (2,000.0) 104.7 | (-) 95.4 | (19) 5,294 | (5.3) 93.7 | (27.5) 104.3 | 3,430,679 | 85.7 | 139.0 |
| 合 計 | (1,418) 51,899 | (49.4) 90.9 | (73.4) 96.5 | (1,800) 43,500 | (126.9) 83.8 | (94.9) 93.6 | (1,895) 116,797 | (66.1) 91.7 | (94.1) 110.2 | 3,958,598 | 87.5 | 124.2 |
| 心 線 販 売 | (472) 23,345 | (100.6) 99.5 | (114.6) 87.2 | (400) 20,300 | (84.7) 87.0 | (100.3) 94.1 | (199) 28,977 | (108.7) 110.2 | (176.1) 112.9 | | | |

JOGMEC

非鉄金属市況・需給動向5月報告

ニッケル 3月はEV需要で活発化

独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構(細野哲弘理事長)がこのほど発表した5月の市況動向報告によると、ニッケルは3月、EV需要により上流・下流とも活発化し、またVale(伯)は低炭素ニッケルの供給契約をTesla社と締結したとしている。

需要動向

- ①3月需給バランス:国際ニッケル研究会(INSG)によると、22年3月の世界ニッケル需給バランスは11,200tの供給不足となった。
②露Norilsk Nickel社、2022年需給バランス予測を公表:22年のプライマリーニッケルの世界需要は、前年比

11%増の3.17百万tと予測し、需給バランスは40千tの供給過剰と公表した。(23日)

関連動向

中Huayou社、韓LG Chem社がバッテリー

工場を設立:両社は韓国にバッテリー正極材生産工場を設立する計画。LG Chem社の子会社をHuayou社との合弁会社とし、このプロジェクトでは約400mUS\$規模の投資が見込まれている。2024年には量産を開始する予定。(31日)

企業動向

- ①Vale(伯):米Tesla社と低炭素ニッケルの長期供給契約を締結。(9日)
②BHP(豪・英):BHPのNickel West部門は、2018年以降、ニッケル価格の低迷により操業停止していた、Kambalda事業の精鉱処理を再開した。(9日)
③PT Ceria Nugraha Indotama(尼):PT CNIIは、南東Sulawesi州Kolaka県のニッケル製錬所プロジェクトで、FeNiのRKEF(ロータリーキルン方式)ニッケル処理プラント4基と、MHP(混合水酸化物沈殿物)のHPALプラント開発を予定している。プロジェクトはいくつかのフェーズに分けて開発される予定で、第一段階の完成は2024年初頭の見込み。(9日)
④CNGR(中):インドネシアのニッケルマットプロジェクトに新たに420mUS\$を投資することを発表。これにより年間生産量を120千t増加させる予定。(18日)
⑤Glencore(スイス):5月27日にRaglanニッケル鉱山で働く630人の組合員がストライキを開始した。(30日)



鉛滓・鉛管板屑

株式会社 國樹商店

〒556-0011 本社 大阪市浪速区難波中1-16-8 電話 06-6649-0045 代表
〒556-0011 工場 大阪市浪速区稲荷1-11-5 電話 06-6561-7331~2



【経済産業省】(6月17日付、一部)

中小企業庁長官官房中小企業政策統括調整官(日本政策金融公庫取締役)間庭典之

LME公式値週間推移 6月20日~6月24日(現地)

LME銅AG

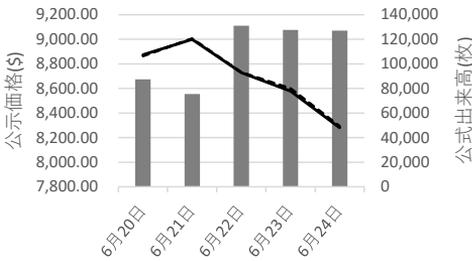


Table with 5 columns (Date) and 3 rows (出来高, 直物, 先物) for LME Copper AG.

出来高 直物 先物

LME錫HG

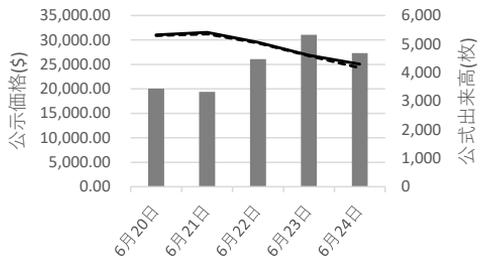


Table with 5 columns (Date) and 3 rows (出来高, 直物, 先物) for LME Tin HG.

出来高 直物 先物

※ 6月24日の出来高は速報値です。



JEITA (054)
**新しい研究開発体制
 税制の国際標準指向
 人材育成に係る取組**
 ～半導体戦略2022年版(下)～

一般社団法人電子情報技術産業協会(綱川智会長)半導体部会が、このほど経産省に提出した提言書「国際競争力強化を実現するための半導体戦略2022年版」。前回の(上)に続いて、5章「半導体戦略についての提言」の要約を紹介する。

5. 半導体戦略についての提言

3) 新たな時代の研究開発体制と支援

現在NEDOを中心として、日本政府から研究開発支援をいただいており、AIやポスト5Gに関する次世代半導体の研究開発推進および省エネエレクトロニクスの製造基盤強化に寄与している。

2050年カーボンニュートラルの実現に向けた革新素材(SiC, GaN, Ga2O3)によるパワー半導体のイノベーションのほか、光配線化による光エレクトロニクス・デバイスの開発も推進していくため、日本政府においても引き続き支援願いたい。

今後5-10年の未来社会を見据えた次世代半導体デバイスの研究開発を推進するためには、既存の研究施設の活用に加えて、最新の設備とある程度のスペースが必要と考える。いわば、米国のDARPA、独のフラウンホーファー研究所、ベルギーのIMECのような研究機関が必要なのではないのだろうか。日本単独あるいは同盟国との連携で日本国内へ設立することを検討いただきたい。それは、24時間365日体制で新材料や新規デバイス開発等の試作が可能な研究所であり、最先端の装置を導入した上、大学のインターンも受け入れ、産官学による人材育成も実施できる研究所である。

4) イコールフットィング(税制、他)

各種金融・税制・制度的支援については、半導体の国際競争におけるイコールフットィングの観点から下記の要望を提言したい。

- 半導体産業は償却資産(機械・装置)に係る固定資産税の負担が大きい。国際的に見ても稀な税であり廃止の検討を進めていただきたい。
- 半導体のように国の安全保障上特に重要な産業については、研究開発税制の控除率の拡充や控除上限の引き上げ、繰越制度の導入等の検討をぜひお願いしたい。また、かかる重要な産業の国内生産基盤強化に資する設備投資に対し、税制上強力に後押しするような措置(減税措置等)の検討もあわせてお願いしたい。

5) 半導体の人材育成と獲得

小学校、中学校

小学校や中学校など、日本政府による初等教育のカリキュラムの中に半導体に関わる内容も入れていただきたい。

日本政府による半導体のカリキュラム作成にあつ

ては、JEITA半導体部会としても、装置や素材などの周辺産業やユーザと連携して協力していきたいと考えている。さらに、JEITA半導体部会としては、個社活動も含めて、小中学生に半導体を身近なものに感じてもらえるような取り組み(工場見学や実験対応)も検討していきたい。

高校、高等専門学校

日本政府が現在進めている高等専門学校(高専)向けの半導体のカリキュラム作成をスケジュール通り進めていただきたい。また、高校の理科系の学生向けの半導体カリキュラムもあわせて検討いただきたい。

現在、JEITA半導体部会としては、九州や東北・北海道を中心とした高専向け講演会を実施しているが、今後は地区を広げていくとともに、装置や素材などの周辺産業やユーザと連携・協力しながら進めていきたいと考えている。また、九州地区において日本政府の主導の下、半導体のコンソーシアムを立ち上げる動きがあるが、東北、関東、中部、中国地区においても今後半導体関連のコンソーシアムを立ち上げていくという政府の指針に呼応する形でJEITA半導体部会としても全面的に協力・貢献していきたい。さらに、高専生が半導体製造過程を体験できるような取り組み(クリーンルーム研修や実験対応)も検討していきたい。

大 学

日本政府には、半導体の研究開発を行っている日本各地の主要大学に対する支援、具体的には、半導体用のクリーンルームの構築や拡張の際の支援をお願いしたい。また、ファブレス・ベンチャー企業の創出や日本半導体産業としての半導体設計者の確保および設計力強化を実現していくために、全国主要大学におけるEDAツールの導入支援を要請する。

また、優秀な学生(特にエンジニア)への奨学金制度の拡充・留学制度の充実を検討願いたい。

半導体の研究開発においては、複数大学で半導体研究に取り組めるような仕組みづくりや環境構築をお願いしたい。また、半導体企業と大学、研究機関の間での積極的な人材交流を行える場の設定を検討願いたい。

その他

日本政府において、機微技術に携わる人材流失やセキュリティ面における海外への人材流出を防止するための特別報酬制度等の公的ガイドラインを整備いただきたい。

女性・外国人・中途採用者の採用などの多様性を広げる制度に対する政府の支援をお願いしたい。特に外国人に対する所得税免除等の制度拡充もご検討いただきたい。

優秀な半導体人材を日本の半導体各社で雇用するための仕組みづくりや待遇制度の構築にあたり、政府による側面支援も考慮願いたい。



故銅市況

前週末25日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の8,578.00ドルより297.50ドル安の8,280.50ドル。直物の終値は、前営業日の8,397.00ドルより16.00ドル安の8,381.00ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の8,600.00ドルより308.00ドル安の8,292.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の8,409.00ドルより28.00ドル安の8,381.00ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）銅相場の7月限は、前営業日の373.90セントより0.15セント高の374.05セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の8月限は、前営業日の6万6,190元より1,760元安の6万4,430元。

週明け27日の東京為替市場TTSレートは、前週末の136.22円より0.61円の円高ドル安、1ドル=135.61円。25日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は8,280.50ドル。この値と27日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前週末の120万6,000円より4万6,000円安の116万円。この日、電気銅建値は118万円に据え置かれた。

故銅直納問屋筋の平均値頃感（単位は千円）

（6月24日更新）

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が910～915、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは875～880、並銅は840～850、込銅（高品位＝約97%）は830、セバは703～708。コーベルは要り用筋で644、それ以外は629ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋654、それ以外624～634どころの値頃。並青銅鋳物削粉は735～740どころ。

小口市中相場（1トン前後）では、ピカ線が890～910、上銅新しくずが855～875、普通上銅が830～850、2号銅線が822～842、並銅が820～840、込銅（94-97%）が768、込銅（90-93%）が770、下銅が436～486、セバが668～703、コーベルが584～629、黄銅棒地が579～624、黄銅削粉が574～619、黄銅ラジが539～547、交叉ラジが479～536、黄銅銅鋳物が479～486、送りが357～376、上青銅鋳物が732～752、並青銅鋳物が712～727、上青銅鋳物削粉が727～747、並青銅鋳物削粉が702～722どころ。

アルミニウム二次合金メーカー買値実勢値

（1トン程度・置場・現金・キロ当たり円）

関東地区（6月後半）

2S=235円～255円、63S=219円～270円、アルミホイール(1P)=131円～245円、ビス付サッシ=87円～96円、エンジンコロ=115円～123円、込合金（機械鋳物）=93円～101円、缶プレス(ソフト)=66円～76円。

関西地区（6月後半）

2S=217円～220円、63S=220円～255円、印刷版=210円～213円、アルミホイール(1P)=196円～206円、ベースメタル=159円～163円、機械鋳物=96円～99円、ダライ粉=75円～78円、ビス付サッシ=93円～108円、缶プレス=83円～88円。

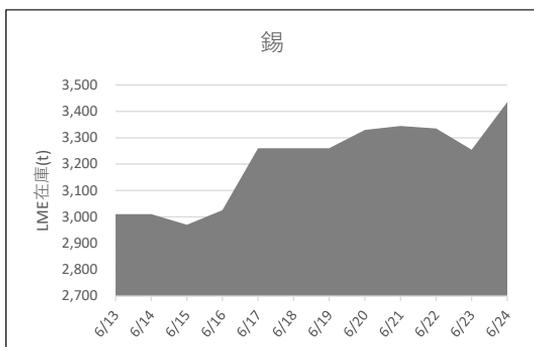
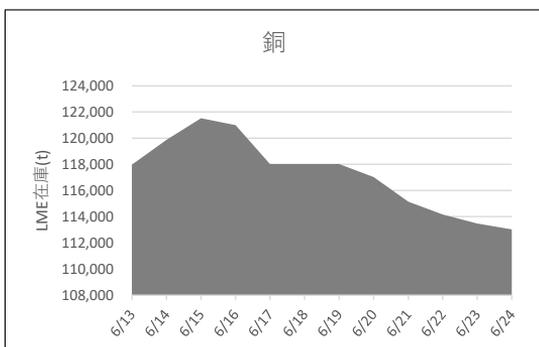
為替動向

24日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで上昇。16時、前日と比べ0.0020ドルのユーロ高ドル安、1ユーロ=1.0540ドル～1.0550ドルで推移した。欧州の株高が投資家の運用リスクを取る姿勢を強めユーロ買いが優勢となった。ただ、欧州経済の先行きに警戒感は根強くユーロの上値を抑えた。英ポンドも対ドルで上昇。同じく0.0010ドルのポンド高ドル安、1ポンド=1.2280ドル～1.2290ドルで推移した。

24日のニューヨーク外国為替市場で円相場は3日ぶりに反落した。前日と比べ0.25円の円安ドル高、1ドル=135.15円～135.25円で取引を終えた。ダウ平均が823ドル上昇し運用リスクを取り易くなった。日米の金利差縮小に歯止め掛かったこともドル相場を支えた。ただ、ミシガン大学が24日発表した6月の消費者態度指数（確報値）が過去最低水準の50.0になるなど、ドルの上値は重かった。

27日早朝の東京外国為替市場で円相場は下落していた。8時30分、前週末17時と比べ0.61円の円安ドル高、1ドル=135.14円～135.15円だった。前週、欧米の株式相場が大きく上昇した。これを受け投資家が運用リスクを取り易くなるとの観測から円が売られた。円は対ユーロを中心に下げ、対ドルでも売りが先行した。円は対ユーロで大きく下落した。同じく1.28円の円安ユーロ高、1ユーロ=142.86円～142.88円だった。ユーロは対ドルでも上昇。同じく0.0047ドルのユーロ高ドル安、1ユーロ=1.0571ドル～1.0572ドルだった。

LME認定倉庫在庫推移 6月13日～6月24日(現地)





LME銅相場は3営業日の続落で約8%安 直物終値は8,381.00ドル
 COMEX銅相場は小反発 SHFE銅相場は11営業日の続落
 LME非鉄相場はほぼ全面安 錫直物は3営業日で約21%安



25日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、6月24日入電の8,578.00ドルより297.50ドル安の8,280.50ドル。3営業日の続落で7.99%安。この週9.02%の下落。6月に入って12.84%の下落。3か月物の前場売値は、6月24日入電の8,600.00ドルより308.00ドル安の8,292.00ドル。3営業日の続落で7.92%安。この週8.88%の下落。6月に入って12.81%の下落。LME公認倉庫の銅在庫は、現地6月23日の11万3,475トンより450トン減の11万3,025トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、6月限が、6月24日入電の375.85セントより0.15セント高の376.00セント。3営業日ぶりの反発で0.04%高。この週6.41%の下落。6月に入って12.46%の下落。中心限月に当たる7月限は、6月24日入電の373.90セントより0.15セント高の374.05セント。3営業日ぶりの反発で0.04%高。この週6.80%の下落。6月に入って12.93%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、7月限が、6月24日入電の6万6,410元より1,790元安の6万4,620元。11営業日の続落で11.27%安。この週7.17%の下落。6月に入って10.37%の下落。中心限月に当たる8月限は、6月24日入電の6万6,190元より1,760元安の6万4,430元。11営業日の続落で11.40%安。この週7.13%の下落。6月に入って10.31%の下落。

錫も続落 3か月物はこの月約30%安

LME錫相場の前場売値は、直物が、6月24日入電の2万6,850.00ドルより1,800.00ドル安の2万5,050.00ドル。3営業日の続落で20.63%安。この週23.16%の下落。6月に入って28.22%の下落。3か月物の前場売値は、6月24日入電の2万6,750.00ドルより2,425.00ドル安の2万4,325.00ドル。3営業日の続落で22.16%安。この週24.69%の下落。6月に入って29.75%の下落。LME公認倉庫の錫在庫は現地6月23日の3,255トンより180トン増の3,435トン。

鉛も続落 この週約9%安

LME鉛相場の前場売値は、直物が、6月24日入電の1,985.00ドルより89.00ドル安の1,896.00ドル。3営業日の続落で8.87%安。この週8.54%の下落。6月に入って12.87%の下落。3か月物の前場売値は、6月24日入電の1,992.00ドルより91.00ドル安の1,901.00ドル。3営業日の続落で8.39%安。この週8.82%の下落。6月に入って12.72%の下落。LME公認倉庫の鉛在庫は現地6月23日の3万9,600トン

よりトン減の3万9,600トン。

亜鉛も続落 3か月物はこの月約14%安

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、6月24日入電の3,677.00ドルより137.00ドル安の3,540.00ドル。3営業日の続落で4.86%安。この週1.12%の下落。6月に入って11.01%の下落。3か月物の前場売値は、6月24日入電の3,477.00ドルより92.50ドル安の3,384.50ドル。3営業日の続落で6.63%安。この週4.18%の下落。6月に入って14.36%の下落。LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地6月23日の7万9,900トンより725トン減の7万9,175トン。

アルミは反落 アルミ合金は横ばい 北米特殊は続落

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、6月24日入電の2,480.00ドルより44.00ドル安の2,436.00ドル。反落して1.77%安。この週1.54%の下落。6月に入って13.51%の下落。3か月物の前場売値は、6月24日入電の2,494.00ドルより43.50ドル安の2,450.50ドル。反落して1.74%安。この週2.06%の下落。6月に入って14.02%の下落。LME公認倉庫のアルミ在庫は現地6月23日の39万2,275トンより万3,525トン減の38万8,750トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、6月24日入電より横ばいの1,920.00ドル。この週14.63%の上伸。6月に入って2.04%の下落。3か月物の前場売値は、6月24日入電より横ばいの1,920.00ドル。この週14.63%の上伸。6月に入って2.04%の下落。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、6月24日入電の2,489.00ドルより80.00ドル安の2,409.00ドル。2営業日の続落で3.68%安。この週3.72%の下落。6月に入って17.42%の下落。3か月物の前場売値は、6月24日入電の2,479.00ドルより79.00ドル安の2,400.00ドル。2営業日の続落で3.61%安。この週3.61%の下落。6月に入って17.53%の下落。

ニッケルも続落 3か月物はこの月約21%安

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、6月24日入電の2万4,110.00ドルより1,210.00ドル安の2万2,900.00ドル。3営業日の続落で10.34%安。この週9.97%の下落。6月に入って20.21%の下落。3か月物の前場売値は、6月24日入電の2万4,275.00ドルより1,425.00ドル安の2万2,850.00ドル。3営業日の続落で10.74%安。この週10.22%の下落。6月に入って20.66%の下落。LME公認倉庫のニッケル在庫は現地6月23日の6万7,794トンより498トン減の6万7,296トン。

LME公示価格(US\$)／6月24日

| | | 銅 | 錫 | 鉛 | 亜鉛 | アルミ | アルミ合金 | 北米特殊アルミ合金 | ニッケル |
|----|-------|----------|------------|----------|----------|----------|----------|-----------|------------|
| 直物 | 公示価格 | 8,280.50 | 25,050.00 | 1,896.00 | 3,540.00 | 2,436.00 | 1,920.00 | 2,409.00 | 22,900.00 |
| | 前営業日比 | ▲ 297.50 | ▲ 1,800.00 | ▲ 89.00 | ▲ 137.00 | ▲ 44.00 | 0.00 | ▲ 80.00 | ▲ 1,210.00 |
| | 週間増減比 | ▲ 9.02% | ▲ 23.16% | ▲ 8.54% | ▲ 1.12% | ▲ 1.54% | 14.63% | ▲ 3.72% | ▲ 9.97% |
| 先物 | 公示価格 | 8,292.00 | 24,325.00 | 1,901.00 | 3,384.50 | 2,450.50 | 1,920.00 | 2,400.00 | 22,850.00 |
| | 前営業日比 | ▲ 308.00 | ▲ 2,425.00 | ▲ 91.00 | ▲ 92.50 | ▲ 43.50 | 0.00 | ▲ 79.00 | ▲ 1,425.00 |
| | 週間増減比 | ▲ 8.88% | ▲ 24.69% | ▲ 8.82% | ▲ 4.18% | ▲ 2.06% | 14.63% | ▲ 3.61% | ▲ 10.22% |

海外非鉄金属相場

(6月25日 入電・現地 6月24日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅AG, 錫HG, 鉛, 亜鉛SHG, アルミHG, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル) and rows for current prices, previous prices, and high/low values.

Table for NY Comex market with columns for metal types (銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム) and rows for various time periods (6月限, 7月限, etc.) and daily changes.

Table for procurement prices (採算価格) with columns for metal types (銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル) and rows for different price metrics (LME, COMEX, 上海).

Large table for Free Market (フリー・マーケット) including US producer prices (米国生産者価格), NY market (NY相場), London market (ロンドン相場), KLT M market (KLT M 錫), LME inventory (LME 在庫), Shanghai inventory (上海在庫), LME pre-market (LME プレマーケット), and Shanghai market (上海相場).

非鉄金属製品相場

(6月27日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

| 伸銅品 | 大阪 | 東京 | 鉛亜鉛製品 | 大阪 | 東京 | 電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口) |
|----------------|------|------|-----------------|------------|------|-------------------------|
| 銅小板2.0ミリ | 1470 | 1465 | 亜鉛板0.3×3×7 | 620 | 620 | V V F |
| 建築用0.3ミリ | 1520 | 1515 | 印刷用亜鉛板トッパン用 | 790 | 790 | 2C×1.6 55~57 |
| 銅大板2×1×2 | 1600 | 1665 | 給水管13ミリ | 300 | 300 | 2C×2.0 98~101 |
| 銅管(ベース) | 1620 | 1665 | 鉛板1.5ミリ | 555 | 555 | 3C×1.6 102~105 |
| 水道用管(m当たり)13ミリ | 1530 | 1575 | 鉛線3ミリ | 450 | 450 | 3C×2.0 149~152 |
| 銅棒25ミリ | 1380 | 1435 | 軽圧品 | 大阪 | 東京 | I V |
| 銅条1.5×100 | 1435 | 1480 | アルミ箔0.007ミリ | 1105 | 1065 | 1.6mm ◆32.5~◆34.6 |
| 銅線0.9ミリ | 1460 | 1495 | 〃 小板1ミリ | 740 | 695 | 5.5sq ◆88.9~◆94.5 |
| 銅帯6×50 | 1390 | 1435 | 〃 大板1ミリ | 720 | 685 | 14sq ◆222~◆236 |
| 銅平角線 | 1660 | 1665 | 〃 5052板 | 775 | 735 | CV-T |
| 黄銅小板2.0ミリ | 1230 | 1255 | 〃 6061板 | 1325 | 1285 | 600V 3C×38 ◆1690~◆1797 |
| 〃 0.3ミリ | 1260 | 1285 | 〃 2017板 | 1230 | 1295 | 600V 3C×60 ◆2605~◆2769 |
| 黄銅大板2×1×2 | 1380 | 1435 | 〃 線3ミリ | 725 | 685 | 600V 3C×100 ◆4376~◆4651 |
| 黄銅管 | 1720 | 1735 | 〃 快削棒50ミリ | 940 | 900 | 6kV 3C×38 ◆2695~◆2860 |
| 復水器用黄銅管 | 1690 | 1705 | 〃 合金棒50ミリ(17S) | 925 | 880 | 6kV 3C×60 ◆3771~◆4001 |
| 黄銅棒快削25ミリ | 995 | 1060 | 〃 合金棒50ミリ(56S) | 880 | 840 | CVV (関西-関東) |
| 六角棒 | 1025 | 1090 | 貴金属(一般小口向け) | | | 3C×2 ◆131-◆134 |
| 四角棒 | 1055 | 1120 | 白金(グラム) | ◆4475 | | 4C×2 ◆176-◆180 |
| 鍛造用 | 1035 | 1100 | パラジウム(グラム) | ◎9333 | | 6C×2 ◆250-◆256 |
| ネーバル | 1135 | 1200 | 金(グラム) | ◎8784 | | 7C×2 ◆286-◆293 |
| 高力 | 1135 | 1200 | 銀(キログラム) | ◎103950 | | 合金鉄 4月輸入単価 (CIF) |
| 黄銅線6ミリ | 1405 | 1435 | レアメタル輸入価格 | 4月通関 (CIF) | | フェロマンガ2%以上炭素含有 237 |
| 黄銅平角線ロール仕上 | 1605 | 1645 | 金属ケイ素(99.99%未満) | 539 | | 〃 その他 480.1 |
| 黄銅条1.5×100 | 1225 | 1270 | モリブデン酸化物 | 3827 | | フェロシリコン55%以上 284 |
| リン青銅板一般用1.0ミリ | 2750 | 2940 | タンタル | 63080 | | フェロクロム4%以上炭素含有 228.2 |
| 〃 バネ用0.3ミリ | 3020 | 3230 | マグネシウム | - | | フェロモリブデン純分60%以上 3562 |
| リン青銅棒25ミリ | 2840 | 3050 | コバルト | 9365 | | フェロバナジウム 4637 |
| リン青銅線3ミリ | 3230 | 3450 | インジウム | 28383 | | フェロニッケル33%未満 709 |
| 洋白板一般用1.0ミリ | 3770 | 3920 | | | | 電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326 |
| 〃 バネ用1.0ミリ | 3930 | 4070 | | | | |

| 減摩合金 | 6月16日改定 | 銅合金地金 | 6月1日発表 |
|----------------|---------|---------|--------|
| (500kg以上、大口価格) | | (標準価格) | 大阪 |
| 1種 | 5675 | BC 1種 | 1290 |
| 2種 | 5500 | 2種 | 1645 |
| 3種 | 5315 | 3種 | 1735 |
| 4種 | 4655 | 6種 | 1410 |
| 5種 | 4485 | 7種 | 1525 |
| 7種 | 1465 | YBSC 3種 | 1155 |
| 8種 | 1245 | LBC 3種 | 1675 |
| 9種 | 1070 | PBC 2種 | 1760 |



非鉄金属材料相場

| キロ当たり円 | | ◎上げ ◆下げ | | (6月27日調べ) | | インジウム大口~小口(99.99%) | | 39,000 ~ 42,000(1) | |
|-------------------|------|------------|-------------------|----------------|--------|--------------------|------------|--------------------|-----------------------------|
| 非鉄原料 (炉前材) | | 大阪 仲間相場 | 東京 仲間相場 | 地 金 | | 大阪 仲間相場 | 東京 仲間相場 | | |
| 1トン以上外税持込 | | | | | | 高値 | 安値 | 高値 | 安値 |
| 1 号 銅 線 | 1088 | 1075 | 電 気 銅 | ◎ 1148 | ◎ 1143 | ◎ 1150 | ◎ 1145 | 山元建値 電気銅 | 1180(24) 金 7,960(27) |
| 2 号 銅 線 | 1036 | — | 電 気 亜 鉛 | 491 | 485 | 491 | 485 | () 実施日 電気鉛 | 336(16) 銀 93,040(27) |
| 上 銅 (新 切) | 1059 | 1040 | 蒸 留 亜 鉛 | 479 | 473 | 479 | 473 | 電気亜鉛 | 526(20) 錫(99.99%) 5,200(24) |
| 雑 ナ ゲ ッ ト | 909 | 904 | 再生ダイカスト亜鉛2種 | 394 | 388 | 394 | 388 | | |
| 並 銅 | 991 | 971 | 再 生 亜 鉛 (98%) | 340 | 334 | 340 | 334 | | |
| 下 銅 | 972 | 944 | 電 気 鉛 | 312 | 309 | 312 | 309 | | |
| 銅 削 粉 | 971 | 947 | 再 生 鉛 1 号 | 295 | 285 | 290 | 285 | | |
| 銅 さ い (30%) | 25 | 25 | 再 生 鉛 3 号 | 300 | 296 | 295 | 291 | | |
| 新 切 黄 銅 セ バ | 822 | 819 | 錫 1 号 | 3750 | 3700 | 3750 | 3700 | | |
| コ ー ベ ル | 789 | 777 | ア ン チ モ ン | 1950 | 1900 | 1950 | 1900 | | |
| 黄 銅 棒 地 | 773 | 765 | ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用) | 3450 | 3400 | 3450 | 3400 | | |
| 黄 銅 削 粉 | 767 | 761 | コ バ ル ト | 11200 | 10900 | 11200 | 10900 | | |
| 並 黄 銅 | 694 | 679 | セ レ ニ ウ ム | 3400 | 3200 | 3400 | 3200 | | |
| 黄 銅 ラ ジ エ タ ー | 604 | 584 | ビ ス マ ス | 1350 | 1250 | 1350 | 1250 | | |
| 交 叉 ラ ジ エ タ ー | 635 | 619 | カ ド ミ ウ ム | 600 | 550 | 600 | 550 | | |
| 黄 銅 鑄 物 | 699 | — | マ グ ネ シ ウ ム 合 金 | 600 | 580 | 600 | 580 | | |
| 山 送 り (55%) | 420 | — | アルミ地金 99.70 % | ◆ 373 | ◆ 369 | ◆ 375 | ◆ 371 | | |
| 上 青 銅 鑄 物 | 827 | — | アルミ二次地金 99 % | 335 | 330 | 335 | 330 | | |
| 並 青 銅 鑄 物 | 825 | 803 | 〃 90 % | 298 | 293 | 298 | 293 | | |
| 上 青 銅 鑄 物 削 粉 | 820 | — | アルミ二次合金ADC12 | 447 | 442 | 450 | 445 | | |
| 並 青 銅 鑄 物 削 粉 | 810 | 791 | 鑄 物 用 C2BS | 472 | 467 | 474 | 469 | | |
| 新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅) | — | 1058 | 青 銅 合 金 地 金 3 種 | 1680 | 1670 | 1670 | 1660 | | |
| 〃 (鑄 物) | 937 | — | 〃 6種 | 1375 | 1365 | 1360 | 1350 | | |
| リ ン 青 銅 削 粉 | 850 | 840 | ハ ン ダ 錫 60 % | 3795 | 3755 | 3815 | 3785 | | |
| 新 切 洋 白 (電 子 材) | 880 | 859 | 〃 50 % | 3265 | 3215 | 3285 | 3255 | | |
| 新 切 亜 鉛 | 241 | 241 | 〃 40 % | 2800 | 2740 | 2755 | 2725 | | |
| ダ イ カ ス ト く ず | 206 | 206 | 減 摩 合 金 2 種 | 5465 | 5435 | 5470 | 5440 | | |
| 亜 鉛 ド ロ ス | 184 | 195 | 〃 4 種 | 4625 | 4600 | 4630 | 4600 | | |
| 上 鉛 | 146 | 144 | 〃 7 種 | 1445 | 1395 | 1445 | 1395 | | |
| 電 池 素 鉛 ケ ー ス 込 | 30 | 30 | ス テ ン レ ス ・ 特 金 | 18-8ステンレス 新切 | | 155 | 155 | | |
| 活 字 鉛 | 131 | 128 | | 〃 ダライ粉 | | 140 | 140 | | |
| 新 切 ア ル ミ 1 級 | 252 | 259 | | 高耐食ステンレスSUS316 | | 300 | 300 | | |
| 新 切 サ ッ シ 1 級 | 252 | 257 | | 耐熱ステンレスSUS310 | | 515 | 515 | | |
| 新 切 合 金 1 級 | 237 | 237 | | 13クローム 新切 | | 29 | 33 | | |
| 機 械 鑄 物 1 級 | 150 | 160 | | ハイス 9種 | | 220 | 220 | | |
| ピ ス 付 サ ッ シ P | 173 | 175 | | | | | | | |
| 合 金 削 粉 P | 95 | 105 | | | | | | | |
| 込 ガ ラ P | 90 | 97 | | | | | | | |
| カ ン ・ バ ラ | 180 | 171 | | | | | | | |

非鉄金属材料相場面

PW:KINZOKU2206